

Toilet Topics

【渋谷区】公衆トイレのネーミングライツ「区役所前トイレ診断士の廁堂」継続

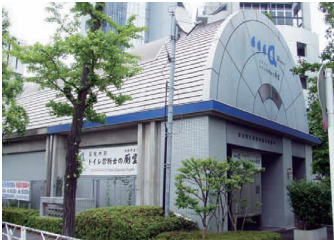
2009年4月、全国初(世界初?)となる公衆トイレのネーミングライツを取得し「区役所前トイレ診断士の廁堂」と命名致しましたが、今年3月末日で契約期間の3年間が満了致しました。

その間、新聞、テレビ、ラジオ等で数多く取り上げて頂くなど、予想以上の反響があったこともあり、さらに3年間の契約更新を致しました。

そして2012年6月、廁堂の快適性や安全性の向上、環境負荷の低減などを目指してリニューアル工事を実施し、新たにスタート致しました。

今後も、快適に廁堂を使ってもらえるように、定期診断管理(リピーメンテナンス)やパトロール等を実施しながら、維持管理に努めて参ります。

お近くに御用の際は、是非「区役所前トイレ診断士の廁堂」にお立ち寄りください。



さらに快適に生まれ変わった渋谷の廁堂

主な工事内容

- ◇衛生陶器周辺の洗浄
- ◇トイレ内壁面のコーティング剤塗布
- ◇パーテーション・床・鉄柵部の洗浄
- ◇トイレ内照明のLED化
- ◇自動水栓・手指乾燥機・便座除菌クリーナー・消臭機等の交換設置
- ◇トイレ内天上の塗装
- ◇トイレ外壁の洗浄及び帯部塗装 など

イブフォーメーション

かわや版のコラム連載でおなじみの、トイレ芸人*ときどきキャンプ・佐藤満春氏*との連動企画で、廁堂内に貼られた「トイレ診断士」をご紹介する看板のモデルを、一般の女性から募集する「トイレ看板娘オーディション」を開催しております(男性用看板のモデルは佐藤満春氏)。ご興味ある方は、アメニティ本部までお問合せください。

締切り:2012年9月20日
(株アメニティ 045-371-7676 担当:内田康治)



こちらの看板です



佐藤満春のトイレな話

I LOVE TOILET! I LOVE TOILET! I LOVE TOILET!
第5回 「それこそ、トイレに行きます」

歌わないトイレの紙様こと佐藤満春(ときどきキャンプ)です。

様々なTV番組

で、トイレ特集の仕事をさせていただく機会がぐっと増えました。本当にただただ嬉しいことなんですけど...トイレ関連のお仕事をさせていただく上で、実は1つ困っていることがあるんです。

スタッフさんと打ち合わせをしている最中、まさにトイレに行きたくなることが多いんです。そんな時、何て言い出せばいいかわからない!

だってトイレの仕事の打ち合わせをしていて、そんな最中にトイレに行くってなんか恥ずかしいんです。「あ、やっぱりトイレ好きなんだ...」ってニヤニヤされてると思うとたまらないです。本当は何も思っちゃいないんですけど、なんかこう、ずっと「トイレ行きます」が言えないんです。

もしかしたら、このコラムを読んでいるトイレ関連の仕事をされている方の中にも、同じ悩みを持つてる方も多いかも知れません!

そんな皆様に朗報です。今のところの最

ハネオくん 間違!探しワイズ!

AとBのイラストに違うところが5箇所あります。

今夜は十五夜です。お月見をするために、お団子とススキの穂を準備するハネオくん。上手にできたかな?

A



B



難易度
★★★★☆

正解は編集後記の下に掲載しています。

編集後記

今回、トイレアンケート特集をさせて頂きました。調べて見ると、過去のデータから最近のデータまで色々ありましたが、「トイレの印象が、お店全体のイメージに影響する」というところは変わらないようです。それは「トイレの管理ができていない=衛生面の管理が不安 等を連想させてしまい、特に飲食を扱うお店で厳しいチェックになるようです。やっぱりトイレ大事ですね。(雄撃弾治)

ハネオくん 間違!探しワイズ!

こたえ合わせ

- 1.ススキの穂の本数(右側)
- 2.うさぎの耳
- 3.お団子の数
- 4.お団子の台の形(下の方)
- 5.ハネオ君のまゆ毛



【発行所】株式会社アメニティ
〒221-0863 横浜市神奈川区羽沢町685
TEL:045-371-7676(代) FAX:045-371-7717
Copyright © 2012 AMENITY INC. All rights reserved.
本誌からの無断転載を固く禁じます。

トイレを楽しむ新聞

かわや版
KAWAYABAN

2012 秋号
Vol.39

トイレアンケート特集 第1弾

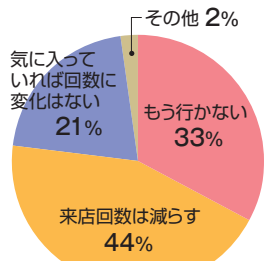
「トイレはお店の顔」と言われるように、トイレの印象でお店のイメージが変わってきます。特に飲食店などでは、せっかく美味しい料理や素晴らしい接客があっても、適切なトイレ管理ができていないと、お店全体のイメージダウンになってしまいます。その結果、再来店を抑えたり、お店の評判にも悪影響を及ぼすことになるようです。

また、最近の傾向として、トイレは単に用を足す場としてだけでなく、リフレッシュの場となったり、女性は化粧直しの空間として利用することも多くなっているようです。

今回は、トイレ利用者の様々なアンケート結果をご紹介します。

飲食店トイレに関する調査

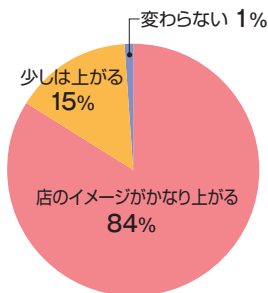
トイレが不衛生と感じた場合の来店回数の変化



調査概要(出典:マイボイスコム株式会社 定期アンケート)

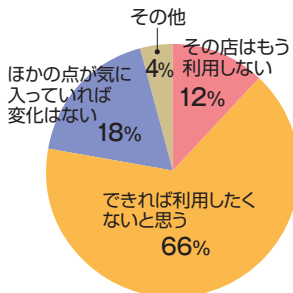
- 調査方法: インターネットコミュニティ「MyVoice」を利用したウェブ形式のアンケート調査
- 調査時期: '98年11月
- 有効回答数: 2701名(男性1517人・女性1184人)

トイレの印象が良いと トイレに悪印象を持ったら?

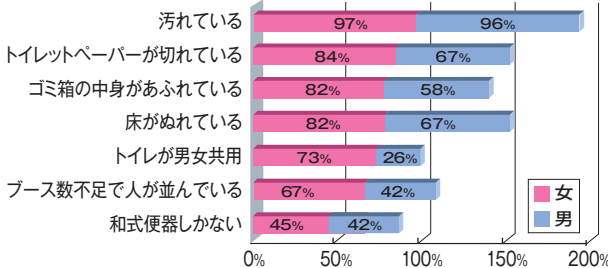


調査概要(出典:日経レストラン 2002年4月号)

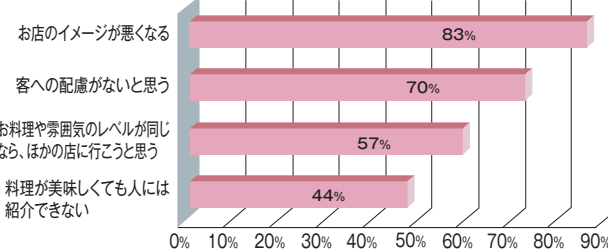
- 調査方法: 日経レストランONLINEで行ったアンケート調査
- 調査時期: '02年3月
- 有効回答数: 174名(男性111人・女性63人)



飲食店のトイレで不快と感じるのはどんな時ですか? (複数回答)



トイレが汚いと... (複数回答)

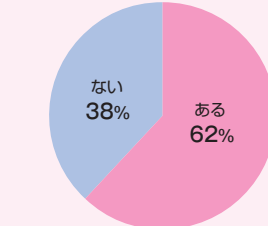


調査概要(出典:TOTO株式会社 リモデルレポート 2011 vol.32)

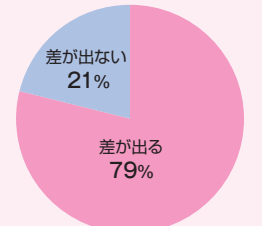
- 調査方法: インターネットを利用したアンケート調査
- 調査時期: '10年10月
- 有効回答数: 2000名(男性1000人・女性1000人)

女性の外出先トイレに関する調査

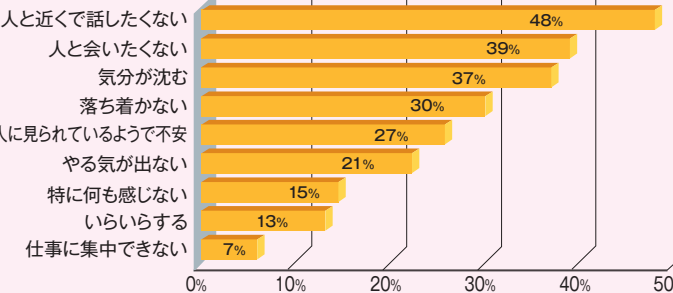
お化粧直しのしやすさでトイレを選ぶことがありますか?



トイレの環境でお化粧の仕上がりに差が出ますか?



お化粧直しの出来が悪かった時に感じることは(複数回答)



調査概要(出典:TOTO株式会社 ニュースリリース 2005年5月26日)

- 調査方法: インターネットを利用したアンケート調査
- 調査時期: '05年4月
- 有効回答数: 20代~40代の自宅外で働く女性1576名

トイレ博士 西岡秀雄先生の文献から学ぶトイレ文化

【西岡秀雄先生 プロフィール】
●日本トイレ協会初代会長・名誉会長
●慶応義塾大学名誉教授
●大田区立郷土博物館元館長



このコーナーでは、トイレ博士 西岡秀雄先生が遺された文献の中から、トイレ 文化に関する興味深い内容を、皆さまにご紹介するものです。

第5回 【トイレ文化と意識の変化-3】 トイレの考古学 (1997.5.30)より抜粋

トイレと法律学

法律とトイレ、何の関係もなさそうですが、これからの時代にかなり問題が出てくるのではないかと考えているのです。例えば現在、トイレの排泄物は捨てるものだと考えています。だから、自分の糞や尿の所有権など主張する人はいません。しかし、いずれある種の薬を飲むことで、芳香馥郁(ふくいく／よい香りがただようさま)たる糞尿が排泄される時代が来るようになると思います。その場合、人それぞれ消化器官の働きが異なるので特別良い薫りの人も出てくるに違いありません。もし、香水のように排泄物が使われるようになると、そのような人のものには所有権が生まれたり、利用条件が付いたりすることになるでしょうから、当然法律的な問題も出てくることになります。



宇宙飛行士とトイレ

(1) 宇宙飛行士になるために

最も新しい学問の一つ航空宇宙学との関係についてお話しします。もちろん、宇宙飛行士といえども自然の欲求はあるわけで、スペース・シャトルなどの宇宙船にもトイレは付いています。そのトイレを使うにあたり読まれる注意書きには、「穴の中央にあなたの肛門を正しくセットしなさい」と書かれ

ています。これができないとトイレが使えないので、宇宙飛行士になるためには、トイレの形をした箱に座って訓練しなければなりません。箱に開けられた穴の下にカメラがセットされていて、その画像を見ながら、どうすれば自分の肛門がちょうど真ん中に位置するか、訓練するわけです。私達の使う普通の便座は穴が大きいので肛門の位置が多少ずれても何の影響もありません。しかし、スペース・シャトルのトイレでは、座って肛門をセットし、「大」のボタンを押すと、真空状態になって排泄物が便器の中に吸い込まれるようになっているので、このような訓練をして肛門の位置がずれないようにしないと、お尻の谷間から空気が入ってしまい排泄物がうまく収納できなくなってしまうのです。ひどい時には、宇宙船中に排泄物が飛散することにもなりかねません。宇宙飛行士になるためには、まずトイレがうまく使えなければならないということです。

(2) トイレのパイプの太さ

ところで、そのトイレの穴ですが、直径が7cmあるそうです。なぜこの太さになったのかですが、世界で1番太いウンコが7cmだったからだそうです。実は、その記録保持者は、日本の女子高生なのです。九州に住む歯医者さんの家のトイレが年中詰まってしまうので、そこの先生は患者さんがいたずらしているのではないかと心配して調べたところ、その娘さんがすごい便秘で、それが詰まってしまったというわけです。日本のトイレのパイプは直径が一般に5cmですから、詰まって当然です。これは、思いもよらない所

から、トイレの設計がされているという一例でもあります。

これからのトイレはどうあるべきか？

(1) 問題点の整理

それでは、最後にトイレに関わる問題を整理しておきましょう。といっても、実際には、これからのトイレはどうあるべきか、ということを考えなければなりません。そこで、これを考えるために問題点を整理してみたのが、右上の表です。単に「これから」といっても、時間的には短期・中期・長期とに分けられます。

(2) 災害時用トイレ

① 災害時用トイレの備蓄

まず短期ですが、いつ大地震が起こるかわかりませんから、災害時用トイレについては、その機能も量も、すぐにでも充実させなければなりません。ところが、阪神大震災の後、日本トイレ協会が全国の行政体に、「災害時用トイレを備蓄していますか？」と、アンケートをとったところ、「備蓄をしていない」と応えた行政体が66.3%で、何と半分以上で災害用トイレが無いのです。それでは「なぜ備蓄していないのか？」ということになりますが、「真剣に考えていなかった」との応えが36.8%もありました。何とも心許ない統計結果といえます。

② 災害時と水洗式トイレ

その災害時用トイレですが、水洗式トイレでは、自分の目の前からは糞も尿も見えなくなるので、環境的には一見衛生的で良くみえるのですが、流れで行った先の状況によっては、とんでもないことになっている場合も多いわ

【問題点の整理】

時間的展望	機能的概要
短期 今すぐに	① 災害用 ～組立式トイレ ② 高齢者用 ～特に病院
中期 折りにふれて	安らぎの場所 → 五感にやさしいトイレ 1 触覚 便座や手摺の暖房 4 聴覚 B.G.M.の選択 2 嗅覚 通風・床タイルのめじ 5 味覚 消臭ドロップの開発 3 視覚 壁・床・調度品の色調
長期 じっくり考えて	糞・尿・紙の分離とその再利用

けですから、気を付けねばなりません。それどころか、災害時には、電気や水が止まってしまいますから、水洗式トイレくらい始末の悪いトイレはないということになります。このように災害に弱いトイレでは困りますから、早く代わりになるしっかりした災害用トイレを考え、作らなければなりません。

また、現在のトイレでは、何から何まで流し捨てていますから、量的にも内容的にも、魚の餌になる限度を超えて川や海に廃棄しているのです、汚す一方になっているわけです。再利用という点から見るとなっていないとしか言いようがありません。汚染を最小限に止められるよう考えねばなりません。

③ 乗用車用トイレ

それから、もう1つ重要なこととして、列車・飛行機にはトイレが付いているのですが、乗用車には付いていないことがあげられます。後ろの座席の内一つに、シートを上げてカーテンを引けば個室トイレになるような仕掛けを作ってほしいと思います。そうすれば、渋滞の時でも困りませんし、災害時には家族用のトイレとして、状況が好転するまでの数日くらい、応急処置として利用できるのではないかと思います。この話は、すでに日本トイレ

協会の神戸でのシンポジウムの時にしたのですが、トイレ・エンジニアの方が、「乗用車の中で水の用意はどうするか?」と言われるのです。でも、水一滴無くても大丈夫なトイレは、もうとくに作られているのです。

その一例は、スイスのマッターホルンを見渡せる山頂に近い所にあるホテルで、私も実際に使ってみました。洋式トイレの便座の下には、直径30cmくらいの黒いポリエチレン袋が見えています。これは、実は長さが20～30mもある長い袋で、口の方からのグルグル巻き込んであって、最後の袋の底の部分が便座の下にくるようになっているのです。用を済ませてボタンを押すと、水が一滴も出ない代わりに、便座の下両脇から鉄板が出て来て袋を挟むと熱でジュッと溶かして口を閉じてしまい、袋の中に糞尿を閉じこめてしまうのです。鉄板は、口を押さえたまま袋を下に10～15cmくらい引き下げます。次の人はその上に用を足す、これが繰り返されるわけです。まるで糞尿の腸詰めをこしらえているようなものです。便器の下には桶があつて、これらがどんどん溜まって行きませんが、いっぱいになると、まとめてヘリコプターで下界に運び処理します。

ヘリコプターの費用などは、登山鉄道の運賃に加算される受益者負担、つまりトイレを利用した人達に払ってもらおうということになっています。このように、ちょっと頭を使えば水など無くても使い易いトイレは作れるということです。

(3) 高齢者用トイレ

短期では、もう1つ、高齢者用トイレの整備があります。

今や完全に高齢化社会になっていきますから、早く対応しなければいけません。

高齢者は、トイレで用を足している時に倒れてしまうということがかなりあります。ところが、そのような時に押す非常ベルのボタンの位置が悪くて、手が届かないということが多いです。ボタンを設置するのは健康な人ですから、自分が立って付け易い高さに取り付けてしまうのですが、トイレで人が倒れた時のことを考えると、なるべく低い位置にもないと押すことができない。倒れても押すことができるから非常ベルの役割を果たすことができるわけですが、トイレが学問になっていないので、建築学や設計学でそのような点が教育されていないということなのです。